

フードバンク



モットイナイで
つながる支援

SDGsと思いやり



高松市社会福祉協議会



令和7年度
赤い羽根・物価高騰下のいのちをつなぐ
支え合いキャンペーン

食をつないで暮らしをつなぐ 「食品ロス」を「ありがとう」へ

このチラシは「赤い羽根・物価高騰下のいのちをつなぐ支え合いキャンペーン」の助成により作成しています。

フードバンクとは



フードバンクとは、まだ食べられるのにさまざまな理由で処分されてしまう食品を寄付してもらい、食べ物に困っている人や施設に無償で届ける一連の活動全般のことをさします。この活動は、食品ロスの削減と貧困問題の解決につながります。

食品寄付のしかた

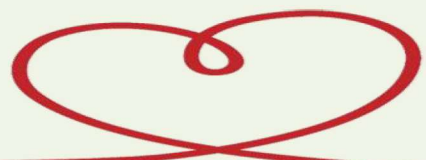


【フードドライブ】ご家庭内で余っている食べ物を複数人で持ち寄り、まとめて寄付する活動のこと。学校、職場、地域などで声をかけあって、みんなのできる社会貢献です。

【個人寄付】個人的にでも、少量でも、食料寄付は可能です。高松市社協でも個人的な寄付は受け入れております。

食料寄付に関する
お問い合わせは

TEL 087 (811) 5666
高松市社会福祉協議会 地域福祉課



ニーズの高いもの(一例)

検索

- お米、乾麺など主食になるもの
- インスタント食品、レトルト食品
- 食用油、調味料
- 缶詰、ビン詰、海苔、ふりかけなどのおかずになるもの
- お菓子類
- ジュース など

- 年間を通して、主食となるお米へのニーズは高いです。また、インスタントラーメンやレトルトカレーなど、子どもでも簡単に作って食事にできるものも、喜ばれます。
- 食料ではありませんが、高松市社協では、文具（未使用品）やティッシュペーパー、トイレットペーパー。洗剤などの寄付も歓迎します。

対象となるもの

検索

- 常温保存できるもの
- 未開封のもの
- 賞味期限が明記されており、それが1カ月以上先であるもの
- 防災備蓄品
- 企業の余剰商品
- 粉ミルク、離乳食 など

- 包装や外装が破損しているものはご遠慮ください。
 - 野菜や果物、冷凍食品やチルド食品についてはご相談ください。
 - お米は玄米か、精米済みかがわかるようにしてください。
- ※ 対象かどうか、判断しづらい場合はお問い合わせください。

持ち込み先

検索

- 原則、高松市社協本所(高松市福岡町2丁目24-10)への持ち込みとなります。持ち込みの場合は、事前にご連絡ください。
- 高松市社協各支所でも受け入れ可能です。
- 量が多く自力での持ち込みが難しい場合はご相談ください。

高松市社協では

検索

食料寄付で集められた食料品を高松市社協内のフードバンクに集積し、各種支援団体を通じて、支援が必要な方にお届けします。福祉団体や子ども食堂、経済的苦境に陥っているひとり親世帯や学生のみなさんへの支援を拡大しています。

フードドライブ活動は、「「貧困をなくそう」」など、SDGsの達成にも貢献する取り組みとして注目されています。近年では、企業や学校で、フードドライブ活動が積極的に取り入れられており、「「持続可能な開発目標」」の教育的実践が行われています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

社会福祉法人 **高松市社会福祉協議会**

高松市福岡町2丁目24-10 TEL 087-811-5666

HP <http://www.takamatsushi-shakyo.or.jp>

